

耐薬剤性試験データ

注文番号	OB - 5
菌名	<i>Bacillus amyloliquefaciens</i>
由来	製造工程環境
薬剤名	過酢酸製剤(エコーホ(株)製 オキシニア アクティブ'110)
温度	25 , 45 , 65
濃度	500ppm , 1,000ppm , 1,500ppm
培養条件	30 , 168時間(7日間)
使用培地	SCD寒天培地
殺菌効果	<p>[45</p> <p>500ppm 1分 0.16 log、1分 1.04 log、10分 1.79 log</p> <p>1000ppm 7分 ...1.4 log、15分 ...2.91 log、20分 ...3.63 log</p> <p>1,500ppm 3分 ...1.3 log、5分 ...2.7 log、7分 ...3.92 log</p>  <p style="text-align: center;">注意) サンプルの結果は表記菌株のものとは異なります。</p> 
方法	<p>1. 浸漬法による耐性試験</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 恒温装置内に所定の濃度に調整した過酢酸製剤入りフラスコを置き、所定の温度に加熱した。 2) 過酢酸製剤が所定の温度に達したことを確認後、フラスコ内に供試検体を接種し、一定時間毎にサンプリングを行った。 <p>2. 寒天平板混濁法による生残菌数測定</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) サンプリングした供試検体を直ぐに中和液で段階希釈し、所定の培地で混濁、固化した。 2) 所定の培養条件で培養後、生残菌数測定を行った。
使用機器	<ol style="list-style-type: none"> 1. ヤマト科学(株)製 投込式恒温装置 BF-400 2. ヤマト科学(株)製 ステンレス水槽 BZ100D